



Kaga Junior High School

加賀中だより



学校HP

令和6年4月19日

<教育目標>

学ぶ人

思いやる人

鍛える人

令和6年度のスタートに寄せて

～保護者・地域の皆様、よろしくお願いいたします～

校長 難波 浩明

今年度より新たに歴史と伝統ある加賀中学校の校長に着任いたしました、難波浩明（なんばひろあき）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

4月9日には、本校41回目の入学式を挙行いたしました。当日は雨風が強く、新入生の皆さんや新入生の保護者の皆様には、さぞご苦勞があったことと思います。加賀中学校の校歌の一番に、「どんなに嵐が吹きすさぶ時も 加賀 加賀 加賀 我らの中学校 加賀 加賀 加賀 我らの母校」という歌詞がありますが、まさしく、この校歌どおりの船出となりました。しかしながら、そんな悪天候を吹き飛ばすがごとく、元気な新入生60名が加賀中学生の仲間入りをし、入学式の会場である体育館には新たな希望の光が差し込みました。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新入生の保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。これから思春期を迎えるお子さんにとって、勉強や部活動、人間関係など様々なことで悩むことがあるかもしれません。どうかご家庭におかれましても、お子様の話を聴いてあげたり、お子様のよさや個性を認めてあげたりしながら、温かい目で見守っていただきますようお願いいたします。

また、当日は雨風が強い中、区議会議員の方をはじめ、町会自治会をはじめとした地域の皆様、関連の皆様にもご来賓としてご臨席いただきました。多くの地域の皆様、関連の皆様より温かなご祝辞やお言葉をいただき、新入生にとって大きな励みとなりました。心より感謝申し上げます。感染症も5類扱いとなり、学校での教育活動もほぼ感染症前の教育活動に戻ってきましたが、生徒たちにとっての学びは教科書の中だけにあるのではなく、地域の方々とのふれあいや経験の中にあると考えています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度は、1年生60名、2年生48名、3年生63名、計171名の生徒で新年度がスタートしました。上級生の2、3年生も新入生を迎え、始業式、対面式と立派な態度で臨み、頼もしく感じられました。部活動の紹介では、実際に活動の様子を実演して見せたり、ユーモアのあるやりとりで説明を行ったりするなど、緊張していた新入生に沢山の笑みがこぼれていました。上級生の皆さんに感謝です。ありがとうございました。

昨年度は、本校にとって開校40周年という大きな節目の一年でした。教職員、保護者、地域の皆様方とともにスクラムを組み、チーム加賀中として、これまで大切にしてきた加賀中学校の伝統を受け継いでいくとともに、新たな課題の解決に向けて進取果敢に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

<目指す生徒像>

- 将来を見つめ、自ら主体的に学ぶ生徒
- 礼儀正しく思いやりがあり、社会に貢献できる生徒
- 夢や目標の実現に向けて、粘り強く自ら主体的に取り組む生徒

<目指す学校像>

- 確かな学力と健やかな心と体を着実にはぐくむ学校
- 保護者・地域から信頼され、愛される学校
- 学校と家庭、地域が一体となり、チームとして教育活動を推し進める学校